

竹富町商工会と連携し株式会社h o p o nに対して、沖縄銀行と協調融資を実行
～西表島での二酸化炭素排出の削減に貢献する電動レンタカー事業の創業を支援～

沖縄振興開発金融公庫八重山支店（理事長：新垣尚之、支店長：上江洲博、以下「当公庫」）は、株式会社h o p o n（本社所在地：竹富町上原、代表取締役：松本亮、以下「当社」）に対し、竹富町商工会と連携、株式会社沖縄銀行（頭取：山城正保、以下「沖縄銀行」）との協調により、沖縄社会課題対応企業等支援貸付（沖縄ソーシャル融資）を適用し、融資を実行しました。

当社事業の概要

当社は西表島で電動レンタカー事業を行うために、令和7年3月に設立されました。

車両は環境に合わせカスタマイズしたメイドイン西表島の電動トゥクトゥクで、ドアや窓がないオープン車両であることから、利用者に西表島の自然をより身近に感じられる体験を提供するものとなります。今回の事業立ち上げにあたっては、竹富町商工会が事業計画の策定や当公庫、沖縄銀行を紹介するなどの支援を行いました。

令和7年7月中に14台整備し、サービスを開始する予定です。



今次融資による効果

バッテリーで駆動する電動トゥクトゥクは、従来の普通四輪自動車を利用したレンタカーに比べて二酸化炭素の排出が削減できるため、自然豊かな西表島の環境保護に寄与する取り組みと評価しました。

本件融資を通じて、西表島の観光事業が環境に配慮したサステナブルな形で発展することが期待されるとともに、エコツーリズムによる観光体験の質向上や地域経済の活性化、さらには離島振興への一層の貢献が見込まれます。

沖縄ソーシャル融資の概要

社会的課題の解決を目的とする事業を新たに営もうとする方又は営んでいる方を対象に、適用利率の特例を設けることにより、必要な設備資金・運転資金を融資する制度です。本制度は、沖縄の社会的・地域的課題の解決を目的としたソーシャルビジネス事業者等を支援するため、令和6年4月に創設されました。本制度の詳細については、当公庫ホームページ(<https://www.okinawakouko.go.jp/service/purpose/p001/>)でもご覧いただけます。

沖縄振興開発金融公庫は、国の施策に基づく政策金融機関として、今後とも本融資制度等を活用し、外部機関とも連携を図りつつ、地域経済の活性化や地域振興に資する事業を積極的にサポートしてまいります。

【問合せ先】

八重山支店業務課
業務統括部業務企画課

（担当：上江洲）Tel 0980（82）2701
（担当：當 山）Tel 098（941）1740



本件に該当する SDGs